(仮称) 八雲中学校区義務教育学校

ワークショップニュース 1号





新しい「(仮称)八雲中学校区義務教育学校」の 建設に向けたワークショップが始まりました。

令和9年供用開始予定の新しい(仮称)八雲中学校区義務教育学校の建設に向けたワークショップが始まりました。 みんなの夢が詰まった新しい学校づくりに向けて、地域との連携の視点から、地域の方が話し合う「地域編」、教育の 視点から教職員が話し合う「学校編」が行われました。
※ 完成イメージ図(当初提案時)

ワークショップは8月まで行われ、関係者 みんなで「ともに考え、ともにつくる」学校 づくりを進めます。



~令和6年8月

9月~

令和7年7月~

令和9年4月~

令和 14 年度

基本設計 ワークショップ (学校編・地域編)



実施設計



工事



校舎 グラウンドー部 供用開始



グラウンド 全面供用開始



地域編ワークショップでの主な意見

第1回: 学校と地域との連携のこれまでとこれから(令和6年6月12日)

	地域が学びをサポートする場	地域が学校を利用する場
現在の活動と評価	 ○ 今の活動は継続してほしい ○ +1 ルームなど学習を自分から進められる場 ○ すくすくタイム、図書ボランティアなどの学習サポート ○ 子どもの居場所づくり ○ 声かけ隊員 ○ 職場体験 ○ 農園、菜園・田んぼ・ビオトープ・花壇づくり 	 ○ 防災教室、合同防災訓練などの防災機能 ○ 会議室 ● 月 1 回 PTA 会議 ● 会議室の数、広さ、セキュリティ ○ 校庭の利用、体育館の活用 ● 校庭キャンプ ● 夏祭り ● 秋祭り翌日の小学校でのだんじり体験
児童、生徒と一緒にこんな学びの活動	 プロスポーツ選手などにふれる機会 卒業生とのつながりを活かした体験 卒業生の職場で職業体験 卒業生の活躍の機会、特技披露の場 地域を学ぶ機会 住んでいる地域を学び、興味を持ってもらう 発表できる場 大階段、よつば小階段のような場所、吹奏楽発表等 地域の人と一緒に 2年九九教室で地域のおとなと 8、9年生が教える 地域の人と一緒にバンド活動 将来の夢に向かって活動 地域の方が放課後料理を教える(地域と食育、放課後の居場所づくり) 子どもや地域の高齢者が立ち寄れるカフェ 自然を感じられるように自然・生きものを育てる さくら小のように、地域の方と守口大根を育てたい 災害時の体験、保護者参加の防災訓練など防災・防犯 地域行事、伝統の体験・ICT等の伝統&新しい活動 プロジェクションマッピング 	 農園の拡充(地域用倉庫も設置) 花をあちこちに 地域が使えるグラウンド 高齢者の集いの場 防災活動 地域の会議、発表ができる会議室 だんじり だんじりクラブができたらいい 学校の一部にだんじり常設の場(ガラス張り) ビオトープ、アヒルの放し飼いなど動物とのふれあい 子どもたちの遊び場、公園代わりになる学校 「よそいき」ではない PTA 活動 写真アーカイブの投影 内部向け顔出し OK な写真が見れるとよい 保護者が見られない学校の様子やオフショットが見たい、 先生や保護者との話しのきっかけになる

第2回: 学習支援の活動のあり方、地域交流スペースのあり方を考える(令和6年7月2日)

	提案への意見や使い方の提案			
階	 ○ 地域団体が利用する倉庫がほしい ○ 和室 ● 掘りごたつ(お年寄りへ)があるとよい ● 土間と縁側は逆でもよい ○ まちなかサロンは、地域・PTA 活動が外から見えるとよい ○ 集いのステップは、腰かけられたらいいな ○ まちなかひろばでは、デジタルサイネージで写真を映す 	 ○ 多目的室 ・学習支援室としても使えそう ・職員室外でも先生が作業できたらよい ○ 体育館前 ・靴を脱げるスペース・靴を脱いでリラックスしたい ○ 学校周辺 ・駐車スペース、荷物の搬出入スペースが必要 ・学校周辺の道を照らすライト(防犯灯)をつけてほしい 		
2 階	○ 集いのステップに、生き物を育てるスペースを○ 創作テラスに、地域の方のためのギャラリーなど	○ 図工室 • 授業でつくる作品等を先に地域の方に作ってもらい展示する		
3階	 ○ ライブラリー • 図書室でゆったり寝ころびたい • ギャラリーになる壁があるとよい ○ 運動場 • 運動場でふれあいまつりや盆踊りができるように、 3 階運動場にキッチンや水回りがあるとよい ○ 避難所(体育館)に近いところに備蓄倉庫があるとよい 	 ○職員室 1 階と職員室の行き来がスムーズにできるように ・職員室横で気軽な質問ができたらよい ○進路指導室 ・普通教室くらいの広さがほしい、入りやすい進路指導室 ○安心して入れる「なごみ」に! 		
他	○ 西日が気になるので、よいガラスにしてほしい○ プールの床は、可動式にしてほしい	○ 学校に来にくい子に地域の方に声をかけてもらえるとよい		

学校編ワークショップでの主な意見

第1回:新しい『(仮称)八雲中学校区義務教育学校』の提案の紹介とワークショップの進め方(令和6年6月26日)

意見計画・説明への主な感想と期待

● 全体

- メディアセンターを中心に広がる教室はステキ
- 子どもたちがワクワクするしかけ、楽しい毎日が大切
- 多様な生き方が可能なスペースが多く授業のスタイルも変わりそうで楽しみ
- よつば小は、掲示板がいっぱいで使いやすい
- 天井を高くしてほしい
- 多様な空間が用意されていてよいが、使用されなかったり、 目的が違ってくるものが出てきそう
- ワクワクすることも大切だと思いますが、全体に落ち着いた 学校にしてほしい
- 館内空調は大切

● 安心·安全

- 子どもたちの安心、安全が大切
- 死角になるところを少なくしてほしい
- LGBT の視点が大切

●動線

子ど

ŧ

ഗ

学

3

ス

^°

ス

- 子どもたち、低学年、おとなの動線を分けて確保してほしい
- エレベーターは複数台ほしい。担架もそのまま入れるように してほしい
- 給食は子どもたちが配膳室まで直接取りに来てから、すぐに 食べられるようにしてほしい。
- おとなの目が届きやすいようにしてほしい

● 教室

- オープン化は子どもが集中しにくい
- 教室の広さを十分確保してほしい
- 教室には窓、ドアがほしい、各教室に手洗いがあるとよい
- 室内からあさがおの観察ができたらよい

● 支援学級など

- 支援学級は連絡しやすい配置に。準備室がほしい
- 体の動きに関する活動ができる広い空間が近くにほしい
- 支援学級から外に出られる扉がほしい
- 支援学級の子が使える畑がほしい
- なごみは、運営しやすくしてほしい

● 家庭科室

- 被服室と調理室を分けてほしい
- 家庭科室はチョークを使わないほうがよい

● 図書室

- 図書室で同時に静かに活動するのは難しい。図書だけ なら広すぎる
- ライブラリースペースを充実

● 保健室

- 保健室と相談室はつなげてほしい。保健室内にトイレが ほしい。保健室前まで救急車が入って来られるように
- 職員室と離れているが、先生コモンズに入れてほしい

● デン

• デンは人の目が届くようにしてほしい

● 体育館

• 体育館のギャラリーは、試合会場で使いやすい

● 運動場

- 少しでも大きな運動場を確保してほしい
- 運動場は土がよい
- あつくならない人工芝がよい

●プール

• 1 階から離れているのが不安

● 掃除片付け

- 掃除がしやすい工夫
- 電子黒板を設置すると掃除が楽になる

●その他

- 教室などの壁、天井などは消音等配慮してほしい
- クールダウンできる防音の部屋があればよい
- 郊外学習時のバスの乗降や取り回しスペースを確保してほしい

● 職員室

- 職員室についても配慮がありよかった
- 職員室内動線をできるだけ短くしてほしい
- 個人の机も欲しいし、フリーの作業場も欲しい
- ・ 固定席の部屋と移動自由な部屋の2つあるといい
- 職員室に個人の机や学年の島がほしい
- 自分の席を広くしてほしい
- 広い職員室を確保して、自分たちでエリアを決めたい
- 事務室は、職員室に隣接させ、充分な広さがほしい
- 作業の内容に応じて、個人、複数で作業できるスペース

- 消耗品を置くスペースがたくさんほしい
- 個人情報の保護できる環境が必要
- 職員のカッパや水着などを干せる場所がほしい
- ロッカー等の収納は、広く深くがありがたい

● 電話

- 電話回線増やしてほしい
- 電話内線ほしい

他

教

職

員

ス

^°

ス

● ワークショップの進め方について

- 短い時間でしたので、もっと聞きたかった
- 多くの事例を見せていただいたのでよかった

新しい「(仮称)八雲中学校区義務教育学校」づくりワークショップ

多数の地域住民、教職員にご参加いただきました!

地域編

第1回:「学校と地域との連携のこれまでとこれから」(令和6年6月12日)

第2回:「学習支援の活動のあり方、地域交流スペースのあり方を考える」(令和6年7月2日)

[第1回]













[第2回]







学校編

第1回:新しい「(仮称)八雲中学校区義務教育学校」の提案の紹介とワークショップの進め方 (令和6年6月26日)





